

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	縁キッズ中川		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 23日		2025年 2月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2026年 1月 23日 ~		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広く、日当たりのよい空間	壁面のデザイン変更は毎月あるが、室内の雰囲気はなるべく変えずにいつも同じ空間であるようにしている。室内の広い空間を利用し、走ったり、体操をしたりして外出ができない時でも十分に発散できるようにしている。	広い室内を活かし、運動療育の幅を広げる。リトミックや、大きな動きをする運動など新しいことに挑戦する。
2	現在まで、人数が少なかったため放デイの利用者様が少ない時間帯には職員が1対1でつくことが出来ていた	午前中はほとんど個別療育のような状態で、過ごしている。時間も十分にあるので、児童のやりたいこと、思いに寄り添う時間をしっかりととれている。	買い物学習・公園遊びなどは決まった場所が多いので、いつもと違う場所に行ってみるなどする。
3	児発から放デイまでが交わるので異年齢児と関わることができる。	活動時のグループ分けでは一緒にできる活動には放デイの利用者様と一緒に参加してもらっている。異年齢交流ができるからこそ、真似してやる等の自発的な行動も見られる。	放デイの利用者様が来所すると、児発の利用者様がかわいくて、手伝いなどやってあげてしまいがちになるので成長のために見守ることも大事だということを促すようにする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流、近隣の保育園などとの関わりがない	児発においてはお互いの安全面に考慮して、保育園や近隣の児発との交流をあまりしてこなかった。	最初は同会社の事業所と交流をするなどして、人と関わる機会を増やすようにしていく。
2	児発の利用者様が少ないため、同じ年同士での関りが少ない	十分に個別での時間は取れているが、同じ年同士での集団生活に慣れるという部分では弱くなってしまっている。年上の学年の子がいるとどうしても手出しをしてしまったり甘えてしまう部分が見られる。	甘えられる人を見つけるのも大事なことはあるが、ある程度のは自分で出来るように促す。自分で出来る事は自分でやれるように支援する。
3			

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	緑キッズ中川		公表日		2026/2/27	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	空間は広く保たれているので、室内運動も十分にできる。	空間が広い反面、放デイの利用者様たちも同じ空間での生活になるので、自由時間等は危険がないようにすることが重要になる。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	毎日の利用人数や利用者様の障がいの程度によって職員のシフトを組んでいるので配置は適切に組んでいる	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	空間は広く保たれている。事業所内に段差はなく、マンションにもエレベーターが設置されている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	毎日の掃除・消毒を行っている。 週に1度は玩具の消毒も行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	クールダウンする際に職員と一緒に個別の部屋を使用できる。静と動を分ける時などに、パーティションも使用している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	出来ている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	事業所職員で共有している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	児童ミーティング、毎日の朝礼・終礼で1日の注意点・振り返りを行っている。	終礼は勤務時間の都合上、パートさんが先にながってしまっているのが不参加になってしまう。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1	評価アンケートをもとに、改善する点を話し合っている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	事業所内での年間の研修・訓練はなるべく全職員が参加できる日にちを選び取り組んでいる。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	全職員で話し合いを行い、修正し作成している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	児発管を中心に、職員全員で案を出して取り組んでいる。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	出来ている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	共有されたものをもとにどのように支援をしていくか、全職員で話し合いながら取り組んでいる。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	チームを作っているわけではなく、まとめる中心人物を作り、その人をもとに話し合いを行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	ベースとなるものを基準に、月によって季節の活動を取り入れるようにしている。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	出来ている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	毎日朝礼の時間を設け、1日のスケジュールを共有している。前回利用時の様子・体調の確認なども行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	毎日終礼の時間を設けて、反省・ヒヤリハットの共有を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	必ず記録をとり、保護者にも出来ている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	児発管が決まった期限内に行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児発管が職員の意見をまとめ、代表して参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	出来ている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	出来ている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	出来ている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	0	0		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	0		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	2		あまり関りはなかったが、今後必要な際は利用していく。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	公園に散歩に行った際などに遊具の共有をすることもある。	イベントなどで関りを持つことはあまりない
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	送迎や面談、LINEを通じて必要なことは行っている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		家族に対してのお知らせなどはできていなかった。今後、要望のある家庭に対しては情報共有を行っていく。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	見学対応・契約説明の時にしている。必要があれば、その都度対応を行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	出来ている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	出来ている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	出来ている。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1	夏祭りの時に、ご家族も参加型にして交流をしてもらっている。	家族で参加はしてもらっているが、なかなか保護者同士でお話する機会がなさそうなのでゲーム等を工夫し、関りを持ってもらえるような時間を提供する。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	出来ている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	ブログや個人のLINEを通して、保護者に写真又は動画の共有をしている。	LINEで保護者に写真を送信するのが定期的には出来ていなかったため、一定のペースで様子をお伝えするようにする。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の含まれているものは、鍵付きのロッカーに収納している。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	様々の角度から考え、全職員が徹底して行っている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	7	同じマンションの住民、散歩やごみ拾い活動をして外に出ている時には挨拶をするようにしている。	地域住民と関わりを持つことはあまりない。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	事業所内で研修を行い、緊急時に備えて全職員が対応できるようにしている。	
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	出来ている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	出来ている。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	出来ている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	研修・訓練でできた反省点などを活かせるよう意見を交わしている。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	出来ている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	出来ている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	出来ている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	出来ている。 契約時にも必ず説明を行っている。	